

提案
3 結婚についての憲法上の権利。
議会による憲法修正。

公式タイトルと要約

司法長官による作成

この政策の全文は75ページおよび州務長官のウェブサイト
voterguide.sos.ca.govに掲載されています。

- California州憲法を修正し、性別や人種に関係なく結婚する基本的権利を認めます。
- California州憲法から、結婚は男女間のみで行われると規定する文言を排除します。

州および地方自治体の純財政的影響に関する立法アナリストの見積概要：

- 州政府および地方自治体の収益や費用に変化はありません。

ACA 5（提案3）に関する立法府による最終投票結果
（第125章、2023年の法令）

上院： 賛成31票 反対0票

下院： 賛成67票 反対0票

法律アナリストによる分析

背景

連邦裁判所は同性カップルが結婚できると判断していますが、California州憲法には依然として結婚は男性と女性の間のみとする旧式の表現が残っています。

提案

提案3は、連邦裁判所が婚姻できる対象について述べた内容に一致させるために憲法を更新するものです。

財政的影響

提案3では、California州で婚姻が許可される対象を変更するものではありません。これにより、州および地方政府に対する収益や費用に変更は生じません。

主に、この政策を支持または反対するために作られた委員会のリストについては、
sos.ca.gov/campaign-lobbying/cal-access-resources/measure-contributions/2024-ballot-measure-contribution-totals
にアクセスしてください。

委員会上位10名の貢献者については、
fppc.ca.gov/transparency/top-contributors.html
にアクセスしてください。